

2018情報通信月間参加行事 報告書

行事ID	Cb045L	行事名	Interop展示会場内セミナー「IoTサービスプラットフォーム「oneM2M」の標準化動向・プロダクト事例」	
行事形式	セミナー	主催団体	一般社団法人情報通信技術委員会	
開催日	6月15日		開催場所	幕張メッセ（千葉県美浜区中瀬2-1） INTEROP TOKYO2018展示会場内セミナー（ホール5 Room B）
行事参加者数	80		WebサイトURL	http://www.ttc.or.jp/j/info/seminar/history/report20180615/
行事実施概要・アピール等				
<p>oneM2Mは、IoT/スマートシティのサービス共通プラットフォームを実現する唯一の国際標準であり、ベンダーロックインのないオープンな特徴とともに、開発当初から、他のさまざまなプラットフォームとの相互接続やあらゆる通信ネットワークの收容、徹底したアプリケーションやデータ連携を目指して開発されており、IoTサービス構築に必要な機能をワンセットで規定するプラットフォームとして、世界中でIoT/スマートシティのシステム構築に向けて適用が進んでいます。</p> <p>本講演は、oneM2Mの国際標準化活動で精力的に活躍されている、KDDI 山本 賢一様を講師に迎え、標準化活動の概要、その技術仕様の特徴、強みと、準拠するオープンソース・ソフトウェア、スマートシティなどのサービス・トライアルの動向などをご紹介いただき、セミナーは成功裏に終了しました。</p> <p>本講演はTTC会員他一般にも公開し、80名の参加があり好評でした。</p> <p>TTCにおける標準化活動成果を広く理解頂き、今後の標準化課題に関する要望等を意見交換する場として、今回のような情報通信の発展、普及を促進するセミナーは今後も有効と考えます。</p>				

←ロードバース...セル内で改行する時はAltを押しながらEnterを押してください。

